

私は被害者ではなく加害者になっている気づきとご神仏様のレメディ

- 日本ホメオパシーセンター和歌山橋本高野口
- (旧ホメオパシーセンター神奈川麻生白鳥)
- CHhom9期 森本道子
- JPHMA認定No.1096
- ZENメソッド習得認定No.532
- 心理カウンセラー／プロセスワークプラクティショナー

その1

長年気づけなかったいじめ

- ▶ 主訴(長年の問題):
- ▶ サービスを提供する側の人へのミスにイライラする
- ▶ **【表: 私個人のタイムライン】**
- ▶ 30代婚礼のレンタルコスチュームの会社で式場のスタイリストとして働く。
- ▶ 30代~40代高級寝具のショップ店長として百貨店で働く。
(ハイスタンダードのサービスを提供していた)

【気づきのエピソード】 (2025年5月)

神奈川から和歌山に引っ越しをすませ、ネットの手続きで毎度異なる担当者と電話で話をするも処理がうまくいっておらずイライラする。住所変更の手続きも依頼してもできていない。

- ▶ →何度も連絡・確認して文句を言っていたが、あまりの繰り返しに「これはもしかしたら神様からのお試しなのでは？」と思うようになる。

【手法(アイデア)】

- ▶ 今の状況だけを見ると『こちらはうまくサービスが受けれない』という**被害者の立場**であるが、
- ▶ 私がきつく文句を言う事で、**弱い立場の人たちを抑圧して弱いものいじめになってるのでは？**とそれを気づかせるために、思い通りにならないことが度々起こっているのかもしれない、と**視点を変えてみることにした。**

【結果】

- ▶ →お知らせと解釈することでうまくいかないことに一切腹が立たなくなり、どうすればよいかだけに集中して話すことができた。
- ▶ →その後も担当者のミスや不備はしばらく続いたがそれもお試しと受け入れ、動じることもなかった。

【裏：私の家族のタイムライン】 (家系が抱えるもの)

- ▶ 幼少期～20代：同居の父と母方祖母が不仲で、父は母が亡くなるまで祖母を無視していた。(いじめていた)
- ▶ 30代：祖母が他界した後、親戚を訪ねた時祖父の生前は祖母が祖父をないがしろにしていた(いじめていた)ことを知る。

【更なる結果】

- ▶ →日々の「祝詞・心経」のお唱えに「先祖や私の過去世から続く弱い人へのいじめや暴君のように振る舞うカルマを私の代で止められますように精進いたします。」と宣言することで、霧が晴れたように気持ちがすっきりとし、ご神仏さまが祝福してくれているような感覚になる。(思考がクリアになった)
- ▶ (その時撮っていたもの:液)サポート生きる)

考察と気づき:

- ▶ 表のタイムライン: 被害者だった傷をもつインナーチャイルドの存在や強い価値観を示唆するもの
- ▶ 裏のタイムライン: 先祖(家系)の加害者のカルマを示唆するもの
- ▶ 被害者意識が癒されなかったり、強い価値観や『私は良い人間なんだ』という思考が強いと、**加害者のカルマには気づきにくい**ですが、(由井先生が講演でお薦めされている)**繰り返される理不尽なこと**をお試しとして、その向こうに**自分、過去世、先祖の傷だけではなく、更にはカルマの可能性があると**思ってみると良いのかと思いました。

考察と気づき:

- ▶ それに気づくために、
- ▶ ベース/インナーチャイルド癒しをできるだけしておくこと
- ▶ 神社仏閣のレメディーを摂ったり
- ▶ 祝詞心経を日常的に唱えること
- ▶ → 他人に神を見るということがよりやりやすくなり、より気づきをうまくキャッチしたり、感じる状態になるのではと思いました。又これらの気づきに至った時の腑に落ち感と感動には魂が震えるような喜びがありました。

その2

謝罪・罪に関しての気づき

- ▶ 主訴(問題):
- ▶ 謝らない人に腹が立つ
- ▶ **【表:私のタイムライン】**
- ▶ 26歳;母が突然死、看護学校の教師であり海外研修時に亡くなったが、社葬にしてもらえなかったり、学校関係者からの謝罪がなかったことへ父の代わりに謝罪要求をする。
- ▶ →この出来事から謝らない人へ怒りがわき、まず謝れ、と思ったりする。

【気づきのエピソード】由井先生の講演で のお薦めー地球の神様へ心経を

(2025年7月)

- ▶ お唱えの中でいつも言っていた「地球を穢して申し訳ありませんでした」という謝罪を省略して唱えようとしたら心経の文言を忘れてしまい出てこなくなった。(何かのメッセージかな?)
- ▶ 【手法(アイデア)と結果】
- ▶ →やはり謝罪が重要なのだと思い、地球を穢したことだけを深く謝罪していたら大量の涙が出た。私を含めた人間の罪深さが妙に身に染みて、謝罪を求めてばかりいる私こそが謝罪すべきなのだと感じる事が出来た。

【結果】

- ▶ →「私、人間というのは残酷である。残酷な心が滅しますように」と唱え、心当たりのある新発売された水レメディィーを撮った。
- ▶ ・スピリットウォーターⅢー13 高賀神社と高賀山の水 全ての命を尊ぶように、相手を傷つける行為をやりにくくする
- ▶ ・スピリットウォーターⅢー22 龍泉寺の水 醜くドロドロした欲望を減らす働きがある
- ▶ (その時撮っていたもの:液) サポート胆のう・腋) サポートあぶりだしー不調)

考察：特に家族間

- ▶ 被害者が仕返しをするとき、立派な『加害者』になる
- ▶ それが行われるとき、その場は高い緊張状態になる
- ▶ その時間が長ければ長い程、周囲に大きな影響を及ぼす。
- ▶ その場にいる人の加害者や被害者との関係性、年齢などによって(特に子供は)、それぞれの心の健康を害し歪んだ価値観も生まれる。
- ▶ 例) リラックスできない、自己肯定感が持てない、正義感が異常に強くなる、相手の性格が悪くても相手に気に入られようとする、人より動物好きになる、拒食症になる、諦めやすい、早く結婚する、その他の病気になるなど。

ご清聴ありがとうございました！

ご機嫌でいるだけで周りへ良い影響があります♪

話し合いや仲直りは出来るだけ早めに

- ▶ 日本ホメオパシセンター
- ▶ 和歌山橋本高野口
- ▶ 森本道子
- ▶ <https://apw-counseling.com/>

